

協会サマーセミナー 「歯科医療締め付けへの対抗策」中

淘汰される歯科医院

歯科医院締め付けの背景には医療費抑制を図る「構造改革」がある。「構造改革」によって毎年、社会保障費が2200億円削減され、そのうち、歯科医療費が700億円を占めるという状況である。小泉(元首相)人気が真逆で強行されたというところを肝に銘じて、私たちはきちんと政治を見る必要がある。

ある。個人情報保護法では、カルテとレセプトの開示を義務付け、患者に医療内容を監視させることになった。

医療安全の指針では、診療報酬上の手当てがないうまま責任者の配置や指針整備が課せられ、立入

変貌する指導・監査体制

厚労省のねらいは医療費削減

検査の口実にされる危険性もはらんでいる。2011年に実施されるレセプトオンライン化は、医師から診療における裁量権を奪い、医療の標準化・点数の包括化につながり、医療情報を集約、

年かかる。結局は回収できない。厚労省は、本来、国や保険者が負担すべき費用を医療機関に肩代わりさせている。この路線に乗れない医院は、選別・差別され、淘汰される。

指導にあたる人員の増員や、関東信越と近畿の両厚生局に「特別指導課」を新設する。

九州では保健所が歯科医院への立入検査を実施しているところがある。改善報告を求められる

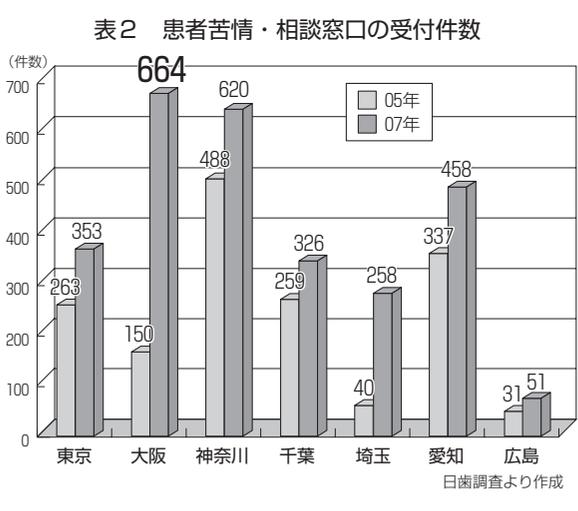
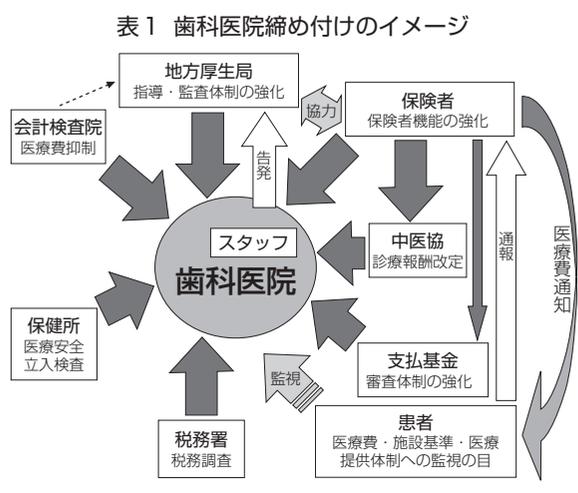
「指摘事項」の対象は、劇毒薬の指摘やX線の放射線量の測定、院内掲示など。改善報告を要しない「口頭指導」も含めると70%の診療所が何らかの指摘を受けている。関東信越地方では、指導強化の流れで集団的個別指導の個別部分を大幅に増やす計画が立てられている。この方式が近畿に持ち込まれる可能性もある。

患者との信頼関係を

強まる歯科医院の締め付けにいかに対抗するか。法律を踏まえて対処するとい

協会は、01年に大阪府との交渉で指導時の録音と弁護士の手立を認めさせ、03年には指導の場に弁護士を立ち会いを実現した。さらに持参物の簡素化や、帯同弁護士の都合による日程変更、無理な返還要求を跳ね返してきた経緯がある。協会は

大阪府の個別指導選定委員会の資料でも、指導の選定理由として、患者通報による架空請求や付増請求が散見される。日歯の調査によると、大阪府歯科医師会への患者からの苦情・相談件数が2年で4倍に増え、664件となっている(表2)。



個別指導への対応は、行政手続法を活用する。同法では「行政指導の内容があくまで相手方の任意の協力によってのみ実現されるもの」「相手方が行政指導に従わなかったことを理由として、不利益な取扱いをしてはならない」と規定されており、あくまでも「任意の協力」が基本である。個別指導の対象になった場合は、指導の趣旨、責任者を書面で提示させることが大事である。

医療守る運動で締め付け跳ね返す。中電病院でのペリオックリンの使用回し報道を通じてマスコミは歯科不信をあおっている。

患者や従業員を味方につけて、社会保障や国民の生命と健康を守るために運動してこそ、歯科医院への締め付けの流れを跳ね返すことができる。次期総選挙では、歯科医療危機打開と社会保障充実を力をつくす政治家を私たち自身が選ぶ必要がある。

吹田社保協からのご案内
映画『シッコ』無料上映会
 アメリカでは6人に1人が無保険で、毎年1万8千人が治療を受けられずに死んでいく——。アメリカ医療の実態を告発する映画『シッコ』を無料で上映します。「医療崩壊」が進む日本の医療を考えるためにも、ぜひご鑑賞ください。
【日時】10月14日(火) 午後6時半～
【場所】メイシアター中ホール(阪急「吹田」駅前)
【問い合わせ】協会まで
 (06-6568-7731)

協会行事案内

- 10月度生涯研修
「歯根骨折症例に学ぶ骨折防止の戦略——接着性支台築造から非侵襲性覆髄まで——」
 日時 10月5日(日) 午前10時～午後1時
 会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
 定員 100人
 講師 林美加子氏
 会場 (大阪大学歯学部附属病院保存科外来医長)
 会費 会員3千円、未入会者1万円
- 北大阪地区講習会
「強化される指導監査体制——大阪社会保険事務局から近畿厚生局へ——」
 日時 11月8日(土) 午後7時～9時
 会場 すてっぷ(エトレ豊中5階) セミナー室1
 (阪急「豊中」駅横)
 定員 50人
 講師 社保研究部・政策部講師団
 会費 会員無料、未入会者1万円
- 東西南・南部地区合同院長講座
「労基法などの改正点を踏まえた就業規則の作成」(仮題)
 日時 11月9日(日) 午前10時～12時
 会場 保険医会館 定員 40人
 講師 桂好志郎氏(社会保険労務士)
 会費 会員無料、未入会者1万円
- 東西南・スタッフ対象講習会
「洗練された接遇・マナー」(上級編)
 日時 11月9日(日) 午前10時～午後1時
 会場 保険医会館 定員 50人
 講師 西出知子氏(接遇マナーインストラクター)
 会費 3千円
- 11月度生涯研修
「インプラントの難症例鑑別のポイントとその対応について——すべての患者さんへ——」
 日時 11月16日(日) 午前10時～午後1時
 会場 M&Dホール(保険医会館東隣り)
 定員 100人
 講師 堀内克啓氏(大阪大学歯学部臨床教授)
 会費 会員3千円、未入会者1万円
- おおさか医科・歯科九条の会 **「秋の平和講演会『平和憲法と私』(仮題)」**
 日時 11月22日(土) 午後4時～6時
 会場 M&Dホール 定員 100人
 講師 土井たか子氏(元社民党党首)
 会費 会員無料(ご家族・スタッフの方は非参加ください)

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

未入会者とは、会員院所に勤める勤務医未入会者です。協会行事などを本紙で報道するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

※M&Dホールとは、医科・歯科協同協会が協同組合会館5Fに共同で建てたホールの名です。